

記者発表資料



もっと詳しく“道の駅”を知ろう！パネル展

～いばらき「道の駅」シンポジウム、茨城県庁にて開催～

国土交通省では、「道の駅」を経済の好循環を地方に行き渡らせる成長戦略の強力なツールと位置付けるとともに、地方創生に資する小さな拠点の形成を目指した取組みを支援しています。

また、「道の駅」と大学との連携により、観光振興や地域づくりを学ぶ学生の人材育成や、若者との交流による「道の駅」の新たな価値を創造する取組みを進めています。

常陸河川国道事務所では、このような「道の駅」の取組について、広く一般の方にご理解いただくため、いばらき「道の駅」シンポジウムの会場や茨城県庁にて、以下のとおりパネル展を開催します。

◆いばらき「道の駅」シンポジウムでのパネル展

日 時：平成28年1月21日（木） 12時30分～17時

会 場：茨城県立県民文化センター小ホール（茨城県水戸市千波町東久保697番地）

※いばらき「道の駅」シンポジウムの詳細については別添チラシをご覧ください。

◆茨城県庁でのパネル展

日 時：平成28年1月25日（月）～2月5日（金） 8時30分～17時

会 場：茨城県庁 11階展示スペース（茨城県水戸市笠原町978番6）

※展示初日は10時から、最終日は16時までとなります。

発表記者クラブ

茨城県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

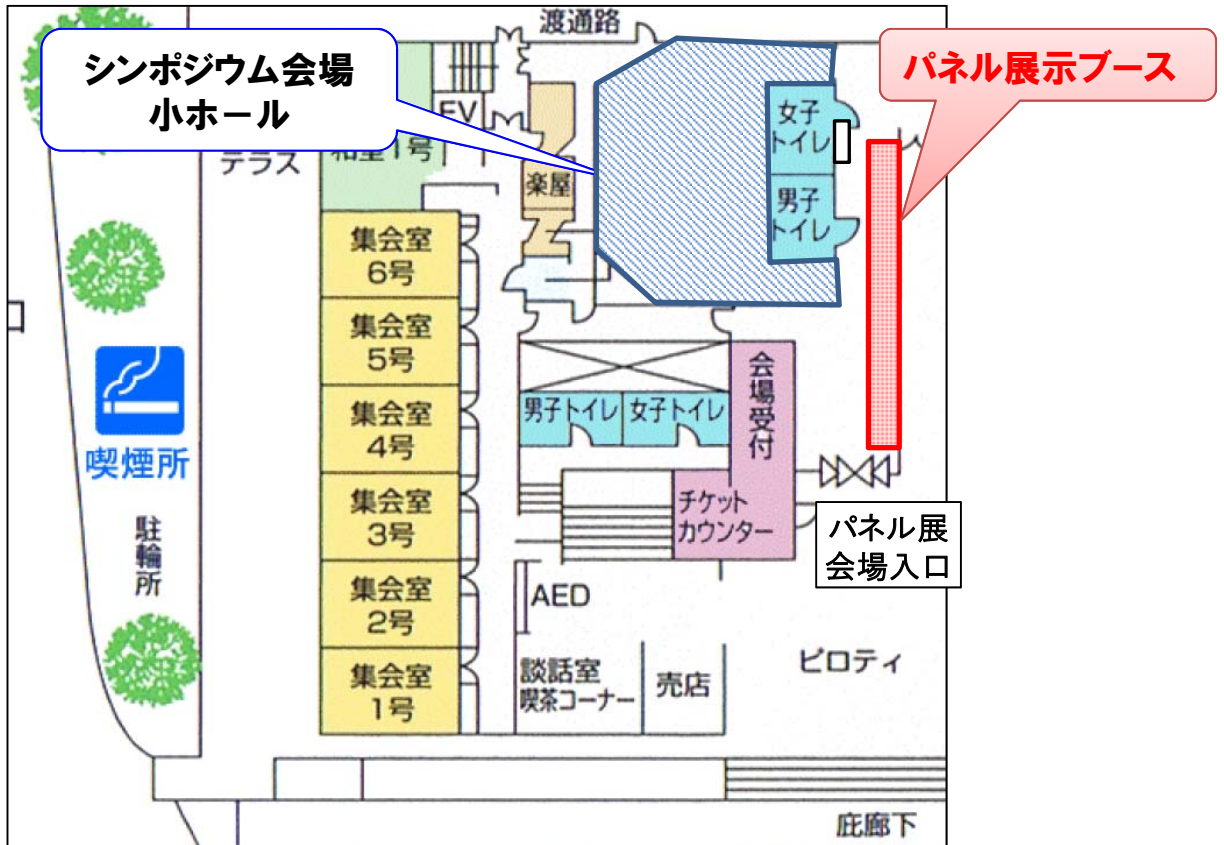
国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

電話 029-240-4061（代表）

副所長 とがわ かずひこ 外川 和彦 計画課長 いしだ ひろゆき 飯田 寛之

会場内案内図

会場：茨城県立県民文化センター小ホール



※シンポジウム会場は、参加証をお持ちでないと入ることはできません。

【展示パネルの一例】

「道の駅」がもたらす効果発現の循環 国土交通省

<「道の駅」が有する多様な機能>

**地域外から活力を呼ぶ
ゲートウェイ型**

地域の観光総合窓口機能
地域全体の観光案内、宿泊予約窓口等

インバウンド観光の促進
外国人案内所、免税店、無料公衆無線LAN、海外対応ATM等

地方移住等の促進
地方移住のワンストップ窓口
ふるさと納税の情報提供等

「道の駅」が
活力を呼び、雇用を創出、
地域の好循環へ

**地域の元気を創る
地域センター型**

参考 「道の駅」と大学の連携について 国土交通省

- 地域の魅力が集まる「道の駅」と、地域づくりや観光学等を学ぶ若者が交流することで、**新たな価値の創造**を図り、観光・地域づくりを担う**将来の人材を育成**。地方創生にも寄与。
- **33箇所の「道の駅」**で約**60名**の学生が夏季休暇を利用した実習を実施予定
※この他にもゼミ単位での通年での実習を実施

<実施イメージ>

大学（観光学部等）

指導・助言

← 相談

学生

企画・実施

活動の場の提供

「道の駅」

※全国「道の駅」連絡会で双方のニーズをマッチング

<実施のメリット>

<大学のメリット>

- **道の駅は、地域の資源が集中し、地方が直面する課題が明確であり、学習するフィールドとして最適**

<「道の駅」のメリット>

- **若者ならではの視点、若者の元気による実行力のある企画の実施**
- **SNSやロコミなどを活用した情報発信**



茨城県におけるこれからの「道の駅」を考える

いばらき「道の駅」シンポジウム

同時開催:もっと詳しく“道の駅”を知ろう!パネル展

入場無料

募集定員:460人
先着順・締切1月15日(金)必着

平成28年 **1月21日(木)**
開場12時30分 開会13時30分~16時

会場

茨城県立県民文化センター小ホール
(茨城県水戸市千波町東久保697番地)

基調講演 13:40~

演題『農家が元気にする道の駅~からの人気の秘密~』
講師:道の駅内子フレッシュパーク「からり」
直売所出荷者運営協議会 名誉会長 野田文子氏



野田 文子(のだ・ふみこ)氏略歴
人口約1万1千人の愛媛県内子町で、年間70万人以上が訪れる全国でも注目の道の駅「内子フレッシュパークからり」。地元農家を中心となって直売所を運営し、そのリーダーとして活躍。観光カリスマ百選(内閣府、国土交通省、農林水産省)に選ばれ、全国各地で女性起業や直売所運営について多数講演している。

学生によるポスターセッション

学生たちが、道の駅と一緒に取り組んだ成果を発表します。

道の駅パネル展

道の駅に関する取り組みを紹介するパネルを展示

新しい道の駅PRコーナー

道の駅「常陸大宮」(来年3月オープン予定)と道の駅「ひたちおおた」(来年7月オープン予定)の紹介や両市の観光PRを実施します。

パネルディスカッション 14:30~

茨城県における道の駅の現状や今後の可能性について議論します。

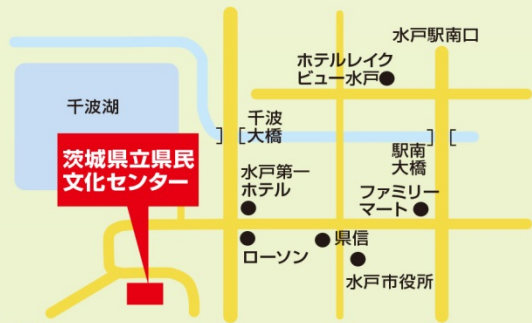
【パネリスト】

- 常陸太田市長 大久保太一氏
 - 道の駅内子フレッシュパーク「からり」
直売所出荷者運営協議会 名誉会長 野田文子氏
 - 茨城大学人文学部社会科学科 准教授 小原規宏氏
 - ゼンリン「道の駅 旅案内全国地図」編集長 守屋之克氏
 - 茨城県 土木部 部長 渡辺学氏
 - 国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所 所長 水島徹治氏
- 【コーディネーター】
茨城新聞社論説委員長 井坂幸雄

タイムスケジュール

- 12:30/受付・ポスターセッション・パネル展・PRコーナー開始
- 13:30/開会あいさつ
- 13:40/基調講演
- 14:10/大学連携参加学生へのインタビュー
- 14:20/休憩
- 14:30/パネルディスカッション
- 16:00/終了(予定)

■主催 茨城新聞社 ■後援 国土交通省関東地方整備局、茨城県 ■協力 「道の駅」茨城県ブロック連絡会



■アクセス

- 車をご利用の場合
常磐自動車道水戸ICより約30分。北関東自動車道茨城町東ICより約15分
※駐車場が満車になる場合があります。公共交通機関の利用、または乗り合わせが可能な場合には、それら交通手段のご利用をご検討ください。
- バスをご利用の場合
【JR水戸駅北口8番乗り場より】
関東鉄道…[行き先]文化センター-本郷方面[下車バス停]文化センター
茨城交通…[行き先]千波-笠原 医療センター前[下車バス停]文化センター前

上記イベントの内容は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

★お申し込み方法は裏面をご覧ください

【問い合わせ先】 ☎310-8686 水戸市笠原町978-25 茨城県開発公社ビル
茨城新聞社水戸支社内 いばらき道の駅シンポジウム事務局 TEL:029-239-3010(平日9:00~17:00)

